

一般社団法人 日本医療福祉建築協会 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館
TEL:03-3453-9904 FAX:03-3453-7573 <https://www.jiha.jp>

保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2018 JIHa Data File 2018 ご案内

1996年に発刊された「保健・医療・福祉施設建築情報シート集」も、今年で23年目を迎えます。

本冊子の目的は「会員の手がけられた施設の情報をフォーマットに従って収集し、あえて評価を加えずスピーディーにまとめ、そのまま公表する」というもので、情報委員会初代委員会（今井正次委員長）の企画した編集方針が踏襲されています。評価の定まった提案だけではなく、さまざまな制約下で生み出された創意工夫や新しいコンセプトが込められた施設の一次情報が、年次速報のように掲載されています。本年は117事例が掲載されています。

「JIHa Data File」は、協会の発行物に関する情報のほか、医療福祉関連雑誌や一般の建築誌の目次データを収録したものです。「情報シート集」には付録としてお付けしておりますが、より多くの方々にご活用頂くため、単体でもお頒しております。年々データ量が豊富になっておりますので、ぜひご活用下さい。

JIHa 情報委員会 委員長 小菅 瑠香

記

【保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2018】

- **掲載施設**：2015年4月～2018年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 117件
病院73、診療所10、介護老人保健施設1、医療系施設その他1、特別養護老人ホーム16、認知症高齢者グループホーム1、有料老人ホーム3、心身障害者施設5、福祉系施設その他2、保健系施設その他1、複合施設4
- **掲載情報**：
 - 1) フェイスシート（施設概要・建築概要・設備概要・運営指標・部門別面積・特徴）
 - 2) 全階平面図+写真
- **提供媒体**：A4版印刷物（551ページ）+フェイスシートデータ（付録 JIHa Data File 2018：CD-ROM：次頁参照）
- **発行予定日**：2018年9月28日
- **頒価〔1冊/送料含〕**：JIHa会員 10,800円（本体10,000円+税）
一般 21,600円（本体20,000円+税）

※ 申し込み方法

次ページの申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailにてお申し込みください。ホームページからでもお申込みいただけます。請求書をつけてお送り致します。

なお、掲載データ提供者のうち、A会員には1社に1部ご贈呈します。

日本医療福祉建築協会事務局 FAX：03-3453-7573 E-mail：office@jiha.jp

【JIHa Data File 2018】

● 収録内容：

§ 医療福祉関係雑誌コンテンツ 1991.1-2018.3

下記5誌につき、雑誌名/題名/執筆者/発行年月/巻/号/頁数/施設名称/病床・定員数/図・写真の有無/備考の11項目のデータを収録。

収録期間：1991年1月～2018年3月

収録誌：日経ヘルスケア、病院、病院設備、財団ニュース、医療福祉建築

§ 医療福祉建築（病院建築）No.1-200 総目次&作品リスト&建築賞受賞作品リスト

掲載記事を作品/記事/用語等に分類、タイトル/執筆者/掲載号/掲載ページのデータを収録。

このうち作品につき、施設名/所在地/施設種別/設計/施工/ベッド数/敷地面積/建築面積/延べ面積/階数/竣工/掲載号/掲載頁のデータを収録。

§ 保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1996-2018 データ

標記シート集 23冊に掲載された作品のフェイスシート全データを収録。

§ 医療福祉施設紹介記事リスト 1991.1-2018.3

下記11誌に紹介された医療福祉施設につき、施設名称/施設種別/所在地/病床・定員数/延床面積/設計者/竣工年/掲載誌名/巻/号/発行年月/頁/掲載記事名/備考の14項目のデータを収録。

収録期間：1991年1月～2018年3月

収録誌：近代建築、建築画報、建築雑誌・作品選集、建築と社会、建築文化、新建築、日経アーキテクチュア、日経ヘルスケア、病院、医療福祉建築、ユニバーサルデザイン

§ JIHa 海外視察データ 1979-2017

海外視察 31 件の報告書から、施設名・所在地・設計者等の諸データを入力・リスト化したもの。

● ファイル形式：

Microsoft Excel 97-2003 ブック形式のデータファイルです。Windows でのご使用をおすすめします。

● 提供媒体：CD-ROM

● 頒価 [送料含]：4,320 円（本体 4,000 円+税）

● 申込方法：下記申込書にご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください。

* 「情報シート集2018」には付録としてついています。

頒 布 申 込 書

_____年 月 日

☑ 【保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2018】（付録：JIHa Data File） _____冊

☑ 【JIHa Data File 2018】 _____枚

JIHa 会員

一般

◇合計金額 _____円

送付先住所 〒 _____

法人名・部署 _____ TEL _____

担当者 _____ FAX _____

日本医療福祉建築協会 行 FAX: 03-3453-7573

石巻市立病院・気仙沼市立病院見学会 開催案内

10月の月例行事は、東北の標記2病院を見学させていただきます。2日間に渡っての開催となりますので、参加ご希望の方は、2頁目の申し込み方法をご覧の上、お申し込み下さい。

記

石巻市立病院 <http://ishinomaki-city-hospital.jp/>

- 日 時 2018年10月19日(金) 14:00-16:30
- 所在地 宮城県石巻市穀町15-1
- 設 計 久米設計
- データ 180床(一般病棟140床、療養病棟40床)／地上7階/S造、SRC造(中間免震構造)／延23,920.50㎡／2016年8月竣工
- 特 徴 東日本大震災の際に津波によって被災した旧病院を、JR仙石線石巻駅前に移転新築させた。建替え計画。津波の対応として、1、2階の間に免震層を設置し、2階以上にすべての病院機能を確保した。災害に強い病院と同時に、将来の医療ニーズの変化に対応し、急性期から在宅までの幅広い診療と研修体制の充実により、石巻医療圏の医療体制づくりに寄与する施設計画を目標とした。病院本体西側に駐車場棟を配置し、東側の石巻駅、市役所、その他周辺整備施設と2階レベルで連結するペデストリアンデッキでの接続が今後予定されている。
- 交 通 JR石巻線・JR仙石線「石巻駅」より、徒歩3分
- 定 員 50名(JIHa会員に限る)
- 参加費 3,240円(税込)

写真撮影：①見学会開始前の撮影 ②施設利用者の撮影 ③フラッシュの使用 は禁止となります

(公社)日本医療経営コンサルタント協会「医療経営コンサルタント」継続研修：2.5時間(予定)
 建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度認定プログラム(予定)

.....

気仙沼市立病院 <http://www.kesenuma-hospital.jp/>

- 日 時 2018年10月20日(土) 10:00-12:30
- 所在地 宮城県気仙沼市赤岩杉ノ沢8-2
- 設 計 日建設計
- データ 340床(一般336床、感染症4床)／地上6階・地下1階/SRC造(免震構造)・一部RC造・S造／延28,944.06㎡／2017年4月竣工
- 特 徴 本病院は地域の中核病院であると共に、東日本大震災から被害を受けた気仙沼市の“復興のシンボル”として計画された。敷地は先の津波より高い高台で街を見守る様な立地となっている。BCP計画では震災の教訓を活かし、免震構造・自然エネルギー利用・エネルギー備蓄・トリアージの広さと動線の確保、看護学校を合築し避難民の受け入れや救援部隊のスペースに対応する融通性を備えた。内部は気仙沼港を臨む“眺望を活かした治療空間”や、『うみねこモール』での“街の交流ラウンジ”機能など“ふれあい”や“絆”を誘発する空間とした。
- 交 通 JR「気仙沼駅」より、タクシー10分
- 定 員 50名(JIHa会員に限る)
- 参加費 3,240円(税込)

写真撮影：①見学会開始前の撮影 ②施設利用者の撮影 ③フラッシュの使用 は禁止となります

(公社)日本医療経営コンサルタント協会「医療経営コンサルタント」継続研修：2.5時間(予定)

●10月見学会申込みについて

10月の見学会は、どちらか一方でも、両施設共でもお申込みいただけます。

9/10～9/12の申込み期間中に2件同時に受付しますので、ご希望の施設名を必ず明記のうえ、お申込みください。

申込み方法の詳細は下記をご参照ください。

⌘申込み方法

- 1) 申込方法：原則としてE-mailに限ります。
- 2) 申込期間：9月10日（月）10：00～9月12日（水）15：00（3日間）
先着順ではございませんので、上記受付期間中にお申し込みください。なお、お申し込み数が定員を超えた場合は抽選とさせていただきますのでご了承ください。なお、抽選は施設ごとに行います。2施設にお申し込みの場合でも、抽選の結果で1施設のみのご参加となる場合もございます。併せてご了承ください。
- 3) 記入事項：件名「石巻市立病院見学会参加申込み」、「気仙沼市立病院見学会参加申込み」、「石巻市立病院+気仙沼市立病院見学会参加申込み」のいずれかを明記の上、
①参加者名（法人会員は複数並記可）、②勤務先・部署、③電話番号、④E-mail アドレス or FAX 番号、
⑤〒・住所（返信先）を記載のこと。
- 4) 申込人数：機会均等のため、応募者多数の場合は抽選の上、法人会員は1社2名様以内とさせていただきます。個人会員は本人のみとし、代理出席はできません。
- 5) 申込の確認：お申し込みいただいたものについて、抽選のない場合は受付期間後の翌日、抽選を行った場合は受付期間後3日以内（土日祝日除く）に結果をメールで返信致します。返信のない場合はE-mail等にてお問い合わせ下さい。
- 6) 受付期間終了後、抽選となった場合は、申込数と併せてホームページにてその旨ご報告します。なお、受付期間内に定員に達しなかった場合は、引き続き受付します。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail : office@jiha.jp

医療福祉建築フォーラム 2018 開催案内

本協会では毎年、医療福祉建築に関する研究・計画・設計者と他分野の方々が、ともに学び、考える場として、医療福祉建築フォーラムを2日にわたり開催しています。

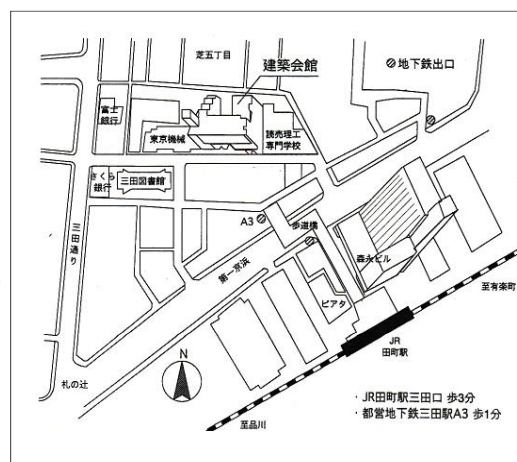
本年度は、人口減少時代の病院づくり、障がい児者施設をテーマにしたシンポジウムをはじめ、病院運営と医療の国際化、ロボット手術「ダヴィンチ」、**遠隔医療・オンライン診療の現状と展望**、BIMの進化と活用、世界のマギーズセンター、住宅セーフティネット法、などの最新の話題に関する講演を企画しております。

皆様お誘い合わせの上、ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

※講師および講演内容の変更がございます。次頁をご確認ください。

記

- 会 期 2018年9月20日(木)・21日(金)
 会 場 建築会館ホール (東京都港区芝 5-26-20)
 主 催 一般社団法人 日本医療福祉建築協会
 定 員 140名 (定員になり次第しめきります)
 参加費 一般: 37,800円 JIHA 会員: 21,600円(税込)
 申し込み 1) 参加申込書にご記入の上、FAX または E-mail にて下記宛お申し込みください。(web でもお申し込みできます)
 2) 申込み順に、参加費を記載した受付票を返信致します。
 3) 受付票が届き次第、参加費をご確認の上、指定口座にお振り込み下さい。
 4) 入金が確認され次第、領収書と参加証をお送りします。



※申込み後、3営業日を過ぎても受付票が届かない場合は、事務局までお問合せください。

日本医療福祉建築協会事務局 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館
 TEL: (03)3453-9904 FAX: (03)3453-7573 E-MAIL: office@jiha.jp

医療福祉建築フォーラム参加申込書

日付: 2018年 月 日

一般・JIHa 会員 (○を付して下さい)

法人名			
所在地	〒		
担当者		部署	
TEL		FAX	

参加者名	参加者名

日本医療福祉建築協会 行 FAX (03) 3453-7573

医療福祉建築フォーラム 2018 プログラム

第1日 9月20日(木) 9:00 開場

9:30-9:35	会長あいさつ 中山 茂樹 (一般社団法人 日本医療福祉建築協会 会長)
9:35-10:35	講演: BIMの進化と活用: 病院設計の活用事例と施設管理における課題 安井謙介 (一般社団法人 building SMART Japan)
10:45-11:45	【変更】 講演: 遠隔医療・オンライン診療の現状と今後の展望 吉村健佑 (千葉大学医学部附属病院 病院経営管理学研究センター 特任講師 / 国立保健医療科学院 保健医療経済評価研究センター 客員研究員)
11:45-12:45	昼食休憩
12:45-13:45	講演: 最新の治療技術・手術支援ロボット「ダヴィンチ」 中村廣繁 (鳥取大学 胸部外科 教授)
14:00-16:30	シンポジウム: 障がい児者施設の現在 コーディネーター: 山脇博紀 (筑波技術大学 産業技術学部 教授) 坂本公宣 (熊本県子ども総合療育センター 整形外科 嘱託) 水流純大 (社会福祉法人落穂会 あさひが丘学園 施設長) 米山 明 (心身障害児総合医療療育センター 小児科 外来療育部長)

第2日 9月21日(金) 9:00 開場

9:30-10:30	講演: 住宅セーフティネット法について 【講師変更】 大島敦仁 (国土交通省住宅局 安心居住推進課 企画専門官)
10:40-11:40	講演: 病院運営と医療の国際化 福井次矢 (聖路加国際病院 院長)
11:40-12:40	昼食休憩
12:40-14:10	講演・対談: 世界のマギーズセンター 司会: 竹宮健司 (首都大学東京都市環境学部 教授) 三浦 研 (京都大学大学院 工学研究科 教授) 秋山正子 (マギーズ東京 センター長)
14:20-16:30 (途中10分休憩)	シンポジウム: 人口減少時代の病院づくり コーディネーター: 中山茂樹 (千葉大学大学院 工学研究科 教授) 栗谷義樹 (独立行政法人 山形県酒田市病院機構 理事長) 黒澤一也 (社会医療法人恵仁会 理事長/くろさわ病院 病院長) 他、設計事務所より事例報告

(公社) 日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修: 11.0時間 (予定)
建築CPD (継続能力/職能開発) 情報提供制度認定プログラム (予定)

* 講師敬称略、テーマ・講師は変更されることがあります。

JIHa ユースクラブ 2018 : 10 期生の参加者募集

2007年に発足したJIHa ユースクラブは、昨年度に大阪にて9期目が開催され、これまでに117名の参加者がコースを修了しました。

若手・中堅会員の計画・設計スキルアップや組織の枠を越えたネットワーク作り、医療福祉建築の研究者や先輩設計者との交流、講義からの修得や他社の取り組み方にも接することができたと、これまでの参加者には好評でした。

さて、今年度は開催地を東京とし、下記のプログラムにて10期生を募集します。若手・中堅実務者を対象とし、参加型の少人数登録制で毎月1回開催する方針はそのままですが、今年は土曜日と平日にも行うことといたしました。計画・設計系だけでなく、運営・看護系の方の参加も歓迎致します。

また、来年度の大阪開催が都合により休会になることになりました。来年度に参加をご予定されていた方には大変申し訳ございませんが、この機会に是非ご参加ください。

世話人一同

記

JIHa ユースクラブ 2018 : 10 期生（東京開催）

参加資格 JIHa 会員 ※A会員の法人に所属される方も参加資格がございます。
※自薦・他薦は問いません。

定員 16名程度（定員になり次第締め切ります）

参加方法 登録制（代理・交代出席は不可）

参加費 64,800円（税込、5回通し、交流費は含みません）

世話人 糸山剛（竹中工務店）、川島浩孝（共同建築設計事務所）、鳥山亜紀（清水建設）、
室殿一哉（佐藤総合計画）、松田雄二（東京大学）

～世話人は原則として毎回出席予定

テーマ 『高齢社会を支えるまちづくりに貢献する病院』

企画内容 下記の5回。毎回、終了後に交流会（会費制）を行います。（企画は若干変更されることがあります。）

① 自己紹介&設計課題説明・グループ討議

10月6日(土) 13:00-17:30 [会場：建築会館]

初回は自己紹介を行います。高齢対応型のまちづくりに関する病院について講義を受けた後に、課題の趣旨についての説明を受け、グループにて討議、発表して頂きます。

[コーディネーター：西野辰哉氏（金沢大学）]

② 現場から深く学ぶ

11月27日(火) 13:00-17:00 [会場：南医療生活協同組合]

南生協病院・よって横丁の見学を兼ねて、現場でスタッフやコーディネーターのお話を伺いながら、街の拠点として人々の健康と安心を支える医療福祉施設につき、事例を通して深く学びます。

[コーディネーター：山下哲郎氏（工学院大学）]

③ 課題設計を行う・前編 ～エスキス・中間講評編～

12月21日(金) 13:00-17:30 [会場：いえラボ]

テーマに関する講義を受けた後に、課題設計に取り組みます。エスキス作業中は世話人が参加してアドバイスします。最後に基本構想を発表していただき、全員で意見交換を致します。

[コーディネーター：横井郁子氏（東邦大学）]

- ④ プロポーザルの審査をする 1月16日(水) 13:00-17:00 [会場：佐藤総合計画]
グループに分かれ、既往の公募型プロポーザルの応募作品を対象に模擬審査を行います。作品を評価する側に立ち、選評まで書いてみることで新しい視野が開けることを期待します。

[コーディネーター：笈淳夫氏（工学院大学）]

- ② 課題設計を行う・後編 ～計画・講評編～2月16日(土) 10:00-17:00 [会場：東京大学]
前編でつくった基本構想に従って、午前中に基本計画をして頂きます。午後に各々計画を発表、コーディネーターや世話人を交え、全員で批評しあいます。

[コーディネーター：中山茂樹氏（千葉大学）]

建築CPD（継続能力/職能開発）情報提供制度認定プログラム

追記 最終回に修了証を発行します。

※申し込み方法

- 1) 申し込み方法：E-mailに限ります。
- 2) 申込みの確認：お申込み頂いたものについては順次返信を致します。3営業日以内に返信が届かない場合は事務局までご連絡ください。
- 3) 記入事項：件名「JIHa ユースクラブ 2018 参加申込み」 ①参加者名（ふりがな）、②生年月日・年齢、③勤務先・部署、④電話番号、⑤E-mailアドレス、⑥〒・住所（返信先）を記載のこと。
- 4) 申込人数：機会均等のため、応募者多数の場合は法人会員の参加者数を調整させていただきます。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail：office@jiha.jp

～．

2018 米国医療施設調査団主催 2018 米国医療施設調査報告会のご案内

「2018 米国医療施設調査報告会」（主催：2018 米国医療施設調査団^{*1}）が開催されます。
視察先は、米国のニューヨークやナッシュビル、ポートランド及びサンフランシスコにおける先進医療施設や LEED 認証を取得した環境配慮型の病院等が選定されています。

日 時：2018年9月28日（金）14：30～17：30（開場 14：00、懇親会 17：45～）

会 場：マッシュアップスタジオ4階^{*2}（東京都文京区湯島 2-21-25）

参 加 費：2,000円（懇親会費含む）

参 加 資 格：なし（どなたでも参加いただけます）

定 員：30名（先着順）

申込み方法：E-mail (tomita.keisuke@takenaka.co.jp) / 竹中工務店 富田)にてお申込みください。
（「2018 米国医療施設報告会」参加希望と所属、氏名、電話、E-mail アドレスをご記入ください。）

※13：00 よりマッシュアップスタジオ見学会を開催いたします。見学をご希望の方は報告会参加申し込みの際「マッシュアップスタジオ見学希望」とご記入ください。

<視察報告施設>

① Brooklyn Health Center Vanderbilt

売店、レストラン、商業オフィス、健康施設からなるハイブリッド建物。患者中心のケアを最重要視し、健康センターには医局や待合室はなく、1時間以内に治療を受ける事ができる。

規 模：12階 160,000sf

施 主：The New York hotel Trades Council

設 計：Francis Cauffman

② New York-Presbyterian Hospital/Ambulatory Care Center

マンハッタンのアップパー・イースト・サイドにあるがんサービスに重点を置いた外来ケアセンター

規 模：17階 740,000sf

設 計：Ballinger

③ Centennial Medical Center

既存の病院タワーと増改築された新病院を特徴的なアトリウムで繋いでいる。女性センター、精神科病院、がんセンター、日帰り手術センターが設けられている。

規 模：病院：476,400sf

駐車場ビル：490,000sf

2010 増 築：217,800sf

2010 改 修：151,090sf

設 計：ESa

④ Kaiser Westside Medical Center

カイザー・パーマネンテ急性期病院は126ベッドで2013年8月に開設。

将来174ベッドに拡張予定

設 計：Ellerbe Becket Architects

Petersen Kolberg & Associates Architects/Planners

工 事 費：\$220million

⑤ Oregon Health & Science University Medical Education Building

建興、学術、研究施設からなるコラボレーティブライフサイエンスビルディング。(CLSB)

設 計：SERA アーキテクト
CO アーキテクト

⑥ **Stanford University Medical Center, The New Stanford Hospital**

ラファエル・ヴィニオリ・アーキテクトによって設計された最新鋭の医療施設。
<http://www.sumcrenewal.org/projects/project-overview/>

○ **ESa-Earl Swensson Associates**

ナッシュビルで最大の建築設計事務所。
48 の州と 16 の国で医療、高齢者、ホスピタリティ、教育、企業事務所、アート&コミュニティプロジェクトを設計。
BIM の統合におけるリーダーシップ賞を受賞。
オフィスは LEED CI-Gold 認定。

○ **Mahlum Architects**

エドワード・マフラムとポール・ヘイデン・カークにより 1938 年に設立された設計事務所。北西海岸部の主要なランドマークや公共工事、民間セクターの工事を設計。
昨年だけで 65 以上のプロフェッショナル賞を受賞し、100 以上の雑誌で紹介されている。

<備考>

※1：「2018米国医療施設調査団」

2018年3月22日（木）～31日（土）

コーディネーター：辻 吉隆（(株)竹中工務店医療福祉・教育本部 主監）

団長：高橋 正泰（株式会社 日本設計 チーフアーキテクト）

団員：36名

※2：「マッシュアップスタジオ」

http://www.central-uni.co.jp/wp-content/uploads/2014/07/mashup_access.pdf

東京都文京区湯島2-21-25 SKYビル

TEL 0120-937-732 E-mail mashupstudio@central-uni.co.jp

(株)セントラルユニ（担当：小林優子）

～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・

第 30 回「国民の健康会議」開催のお知らせ

日 時	2018年10月3日(水)12:30～17:05
会 場	ヤクルトホール(東京都港区東新橋1-1-19)
参加費	無料
メインテーマ	高齢者のこれからの生活を考える～医療・介護のかかわり～
プログラム	<p>①講演 これからの高齢者の医療と介護 武久洋三(一般社団法人 日本慢性期医療協会 会長) (医療法人平成博愛会 博愛記念病院 理事長)</p> <p>②講演 寝たきりにならないためのリハビリ 栗原正紀(一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会 名誉会長) (一般社団法人 是真会 長崎リハビリテーション病院 理事長)</p> <p>③講演 訪問看護ステーションの実際の役割 井手麻利子(福岡赤十字 訪問看護ステーション 管理者・看護副部長/ がん看護専門看護師)</p> <p>④講演 医療と宗教の協働 田畑正久(龍谷大学 教授)</p> <p>⑤聴衆の皆さんとの時間(演者を囲んで) 高齢者のこれからの生活を考える～医療・介護のかかわりを中心に 司会:行天良雄(医事評論家)</p>
お申込方法	<p>ホームページ(http://www005.upp.so-net.ne.jp/byo-ren/pdf/20181003.pdf)にあります申込書に必要事項をご記入の上、FAX(03-3402-4389)または下記までご郵送ください。</p> <p>〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-6-1 全国公私病院連盟「国民の健康会議」係</p>
主催	一般社団法人 全国公私病院連盟 TEL:03-3402-3891 FAX:03-3402-4389

寄贈書籍紹介

協会へ寄贈された書籍をご紹介します。

・患者本位で考える 病院・クリニックの設計「患者に選ばれる病院づくり」－その実践

内 容：・これから病院・クリニックの新・改築を控えているすべての関係者に

・病院・クリニックの設計について、患者視点の考え方や実践した工夫の仕方などを事例とともに、カラー写真や図表など延べ470点を用いて解説

著 者：久保田秀男

発 行：株式会社じほう

定 価：4,104円（税込）